

論文概略

論文タイトル	Robot-assisted upper-limb therapy in acute rehabilitation setting following stroke:Department of Veterans Affairs multisite clinical trial
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 48 Number 4 Page 445 - 458
出版年	2011年

支援機器	Puma 560 robot manipulator robot-assisted (RA)upper-limb therapy with the Mirror Image Movement Enabler
分類(ISO9999)	05 : 技能訓練用具
試験相	第3相試験
研究仮説(目的)の概要	MIME (Mirror Image Movement Enabler)による上肢機能訓練は、セラピストによる同程度の治療と同等、もしくはそれ以上の運動機能回復効果がある
研究デザイン	群間比較(同時対象)・ランダム化有り
障害・疾患	片麻痺
対象者・数	障害者54人
主要アウトカム	FMA (Fugl-Meyer Assessment)
副次アウトカム1	FIM (Functional Independence Measure)
副次アウトカム2	WMFT (Wolf Motor Function Tes)
副次アウトカム3	Motor power
副次アウトカム4	Ashworth scale
副次アウトカム5	
統計学的検定	無
結果の概要	ロボット介入とセラピストによる介入では有意差がなかった

論文整理番号 15 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター